自分の「好きなこと」で人とつながり、支え、助け合う「我が事 丸ごと」の活動を各地域で取り組んでいます

サークル活動や畑仕事、井戸端会議。そこでは、それぞれが自分の好きなことや得意なことを楽しみ、さまざまな人とつながっています。自分の好きなことを楽しんで、心や体を元気にしつつ、「ちょっと困ったから助けて」と話せる関係を作っていきませんか。

地域のつながりの希薄化

核家族化や単身世帯の増加などで地域のつながりが希薄になり、お互いに支え、助け合うことが難しくなってきています。

「ちょっと困った」

そのような中、例えば、加齢とともに電球の交換やごみ出しができないといった「ちょっと困ったことがあります。

このような「ちょっと困った」ことは、住民それぞれが持っています。

「ちょっと困った」ことが解決できると、住みやすさ・暮らしやすさにつながります。

「我が事 丸ごと」

このような「ちょっと困った」ことをひと事とせず、地域の人や事業者が自分たちの好きなことや得意なことで「支え、助け合う」取り組みが「我が事 丸ごと」の活動の考え方です。

人とのつながりで心も体も元気に

サークル活動や畑仕事、井戸端会議など、「人と人がつながる」輪はさまざまです。

自分の好きなことをほかの人と共に行うことで、つながりができ、心も体も元気でいられます。

「助けて」と言い合える関係づくり

お互いに支え、助け合うためには、日ごろから「助けて」と言い合える関係を周りの人と築いていくことが大切です。

その関係があるからこそ、自分の好きなことで「支え、助け合う」輪が広がっていくことにつながります。

きっかけ作りを話し合う協議体

住民一人ひとりが「助けて」と言える関係づくりや「つながる輪」に加わるためのきっかけをどうやって作っていくのかを考えるため、各学区では、生活支援コーディネーターを中心に「協議体」で話し合っています。

地域で作る新しい「輪」

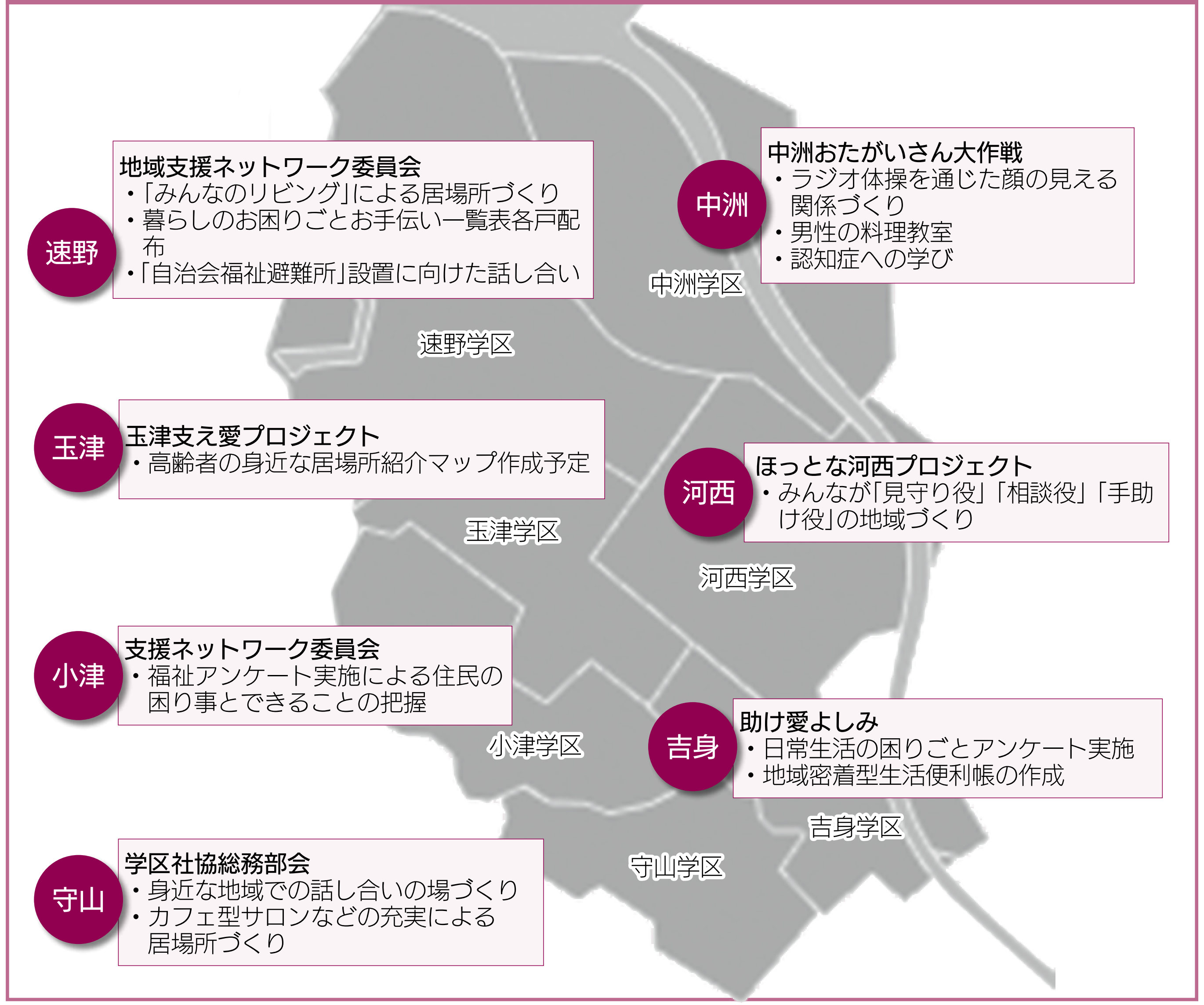
ラジオ体操を通じた顔の見える関係づくりや「カフェ」、「みんなのリビング」といった誰でも気軽に集える場、「男性の料理教室」といった好きなことを周りの人と楽しめる場など、地域ごとに「支え、助け合う」輪が広がっています。

また、今ある活動の「輪」をさらに広げる取り組みも行っています。

あなたの好きなことが「我が事 丸ごと」の第一歩

あなたの好きなことを周りのみんなと共に行うことで、生きがいや楽しみのほか、お互いに「支え、助け合う」ための関係作りのきっかけにもなります。

あなたの好きなことから「我が事 丸ごと」の第一歩を始めませんか。

問 長寿政策課 ☎(584)5474 FAX(581)0203

話し合いを通じた各学区の主な取り組み